

令和元年度 大阪教育大学 「学生表彰」 学生実績

学長表彰（2名）

○赤嶺 梨緒（あかみね りお）教養学科スポーツ専攻

【業績概要】

自由形の長距離選手として、国内最高峰の大会である日本選手権水泳競技大会において2年連続で決勝に進出した。さらに、ジャパンオープンでの長距離2種目の決勝進出、日本学生選手権では800m自由形において4年連続で決勝に進出する等、水泳選手として全国大会の決勝の舞台で活躍する素晴らしい成績を残した。

< 4回生 >

- ・日本選手権水泳競技大会 1500m自由形 第8位
- ・ジャパンオープン2019（50m） 1500m自由形 第4位 800m自由形 第8位
- ・日本学生選手権水泳競技大会 800m自由形 第4位
- ・全国国公立大学選手権 女子 400m自由形 第2位 200m自由形 第4位

< 3回生 >

- ・日本選手権水泳競技大会 1500m自由形 第6位
- ・日本学生選手権水泳競技大会 800m自由形 第7位

< 2回生 >

- ・日本学生選手権水泳競技大会 800m自由形 第6位

< 1回生 >

- ・日本学生選手権水泳競技大会 800m自由形 第8位

○横堀 雅孝（よこぼり まさたか）教養学科スポーツ専攻

【業績概要】

本年第103回日本陸上競技選手権大会やり投げにおいて6位入賞をはじめとして、日本グランプリシリーズ12位にランキングした。来年度はプロ選手として活躍が期待されるなど、本学の名誉を高める顕著な成績を収めた。

- ・第103回日本陸上競技選手権大会 6位
- ・天皇賜盃第88回日本学生陸上競技対校選手権大会 5位
- ・日本グランプリシリーズ第32回南部忠平記念陸上競技大会 6位
- ・富士北麗ワールドトライアル2019 5位
- ・第96回関西学生陸上競技対校選手権大会男子2部1位大会新最優秀選手賞

学長特別表彰（1名、1団体）

個人

○浦上 喜帆（うらがみ ゆきほ）教育協働学科スポーツ科学専攻 3回生

【業績概要】

2019年度全日本学生テニス選手権大会でシングルス ベスト 16、2019年度全日本学生室内テニス選手権大会で、シングルス ベスト 32 を収めた。

団体

○油田 一彌，岡山 将也（ゆだ かずや，おかやま しょうや）

〈代表者〉油田 一彌（ゆだ かずや）

【業績概要】

シスコシステムズ合同会社主催の「第5回シスコテクノロジーコンテスト」に参加し、優秀賞を獲得した。

（同コンテストは、シスコシステムズ社の技術等にプログラミング技術を組み合わせることで新たな価値を生み出し、社会やビジネスに貢献できる事例を応募者から募るものである。推薦対象者らは、コミュニケーションツールであるWebex TeamsやマイクロコンピュータであるRaspberry Piを組み合わせることで遠隔地からでも制作物の制作過程や記録の共有をリアルタイムに行えるようにし、単なるコミュニケーションにとどまらず、実験や実習等の作業過程を遠隔で支援できるシステムを構築した。実証実験においては、被験者の8割以上の学習者が提案システム利用による意欲や学習効果の向上を肯定しており、新たな価値を生み出すきっかけを見出したことが優秀賞獲得につながった。）

学生支援実施委員会奨励賞（2名，2団体）

個人

○森谷 公亮（もりたに こうすけ）大学院教育学研究科保健体育専攻 2回生

【業績概要】

大学院までの在学6年間を通じて陸上競技中距離走種目において、全国トップレベルの競技力を発揮した。2019年の日本ランキングは26位で、国民大会において800m走で7位入賞をはじめとして、関西インカレ800mおよび1500m走の2冠を達成するなどの輝かしい成績を収めている。本学の名誉を高める顕著な成績を収めた。

- ・第74回国民体育大会 陸上競技 800m 7位
- ・2019 木南道孝記念陸上競技大会 日本グランプリシリーズ大阪大会（アジア陸連パーミット大会）800m 4位
- ・2019 Denka Athletics Challenge Cup 日本グランプリシリーズ新潟大会 1500m 7位
- ・2019 金栗記念選抜陸上競技大会 日本グランプリシリーズ熊本大会 1500m 8位
- ・第96回関西学生陸上競技対校選手権大会 800mおよび1500m 1位

○岡坂 和奏（おかさか わかな）教育協働学科スポーツ科学専攻 3回生

【業績概要】

- ・第49回関西女子学生剣道選手権大会 準優勝
- ・第53回全日本女子学生剣道選手権大会 ベスト32
- ・第66回全日本女子学生剣道東西対抗試合 西軍代表出場

団体

○柔道部

〈代表者〉小池 優真（こいけ ゆうま）

【業務概要】

〈男子〉

第61回全国国立大会柔道優勝大会において、31年ぶりとなる3位に入賞し、特に顕著な成果を収めた。

〈女子〉

2019年度全日本学生柔道優勝大会（女子28回）女子三人制において、ベスト16に入賞し、特に顕著な成果を収めた。

○障がい学生修学支援ルーム学生スタッフ

〈代表者〉秋田 真珠（あきた まなみ）、中田 綾乃（なかた あやの）

【業務概要】

本学では障がい学生修学支援ルームにおいて修学支援を推進するため、「学生スタッフ制度」を設け、学生の主体的な活動参加を奨励している。

障がい学生支援に係る（1）自主研修の企画実施、（2）学内外への広報活動、（3）学内及び他大学学生等交流会企画実施参加、（4）支援機器活用の検討、（5）学生会議の実施等の取り組みを主体的に推進し、自らの資質向上に励むとともに、本学における障がい学生支援の充実に多大なる貢献をしてきた。

令和元年 11 月 24 日、日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク主催「第 15 回日本聴覚障害学生高等教育支援シンポジウム」内「実践事例コンテスト 2019」で『グッドプラクティス賞』を受賞した。